別紙１

**2025年度戦略的研究プロジェクト計画書**

提出日　2025年　 月 　日

1. **研究課題名 / Title of Proposed Research Project**

|  |  |
| --- | --- |
| 研究課題名  （和文/Jpn） |  |
| English Title  (英文/Eng) |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 研究カテゴリー/Category |  | 未来投資（新分野・新領域開拓） |
|  | 異分野融合（複合分野・多機関との共同研究推進） |
|  | 地球規模課題・社会課題（喫緊の課題への対応） |

「研究カテゴリー」を選択（複数選択可）してチェックを入れてください。

1. **申請者（研究代表者）/** **Applicant（Research Representative）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名/Name |  | | |
| 所属機関/Institution |  | | |
| 部局/Department |  | | |
| 職名/Job Position |  | | |
| 連絡先/Contact | E-mail： | | Tel： |
| 若手研究者 |  | 40歳未満/under age 40 | |

若手研究者（40歳未満）の場合は、「若手研究者」欄にチェックを入れて下さい。

1. **予算執行責任者（所内受入責任教員）/Coordinator responsible for budget execution in ROIS**

（研究代表者と同一の場合は”同上”と記載してください。）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名/Name |  | | |
| 所属機関/Institution |  | | |
| 部局/Department |  | | |
| 職名/Job Position |  | | |
| 連絡先/Contact | E-mail： | | Tel： |
| 若手研究者 |  | 40歳未満/under age 40 | |

若手研究者（40歳未満）の場合は、「若手研究者」欄にチェックを入れて下さい。

1. **共同研究者 /Co-Researcher**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名  Name | 所属機関  Institution | 部局  Department | 職名  Position | 若手  **※** | 共同研究における役割  Role in this Project |
| ○○○○○ | ○○○○○○○○ | ○○○○○○ | ○○○○○ |  | ○○○○○○○○○○ |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

若手研究者（40歳未満）の場合は、「若手**※**」欄にチェックを入れて下さい

1. **所属長の承諾（情報・システム研究機構外に所属の研究代表者のみ）**

当機構外に所属する申請者（研究代表者）は、所属長による下記の確認事項についての承諾が必要です。所属機関で下記の事項について承諾を得た後、下にチェックを入れてください。

公印の押印は必要ありません。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 研究代表者の所属長 | |  |
| 役職名 | |  |
| 氏名 | |  |
| 確認事項 |  | 申請者（研究代表者）が2025年度 情報・システム研究機構 戦略的研究プロジェクトに申請し、研究を実施することを承諾します。  なお、申請者のかかわる研究不正が発覚し、該当する研究内容に本プロジェクト費用が用いられたことが判明した場合は、プロジェクト費用の返還について同意いたします。 |

1. **研究の概要**

（A4数頁で具体的に記載して下さい。記述全般についての注意点：専門用語には解説をつける、図の活用など、専門分野の異なる審査委員にも内容が十分伝わるように記述願います。）

1. 背景・目的及び目標

（当該研究の背景・目的及び計画期間内の達成目標を記載して下さい。）

1. 本研究の意義

（大学・研究者コミュニティの要請や当該学問分野の動向、国内外における関連分野の学術研究の動向等を踏まえた重要性、学問的意義等を、分野外の研究者に分かるように平明に記載して下さい。）

1. 研究内容の挑戦性・独自性(新規性)・有用性・実現性について

（挑戦性、独自性(新規性)、有用性、実現性の４つの観点の中から提案内容の特徴を考慮し、適切なものを１つ以上選択し記載して下さい。）

1. 大学共同利用機関における共同利用・共同研究に向けた発展の可能性

（分野横断的な共同研究や、情報・システム研究機構を中核機関とした大学等との共同利用への発展性等を記載して下さい。）

1. 期待される成果等（学問的効果、社会的効果、改善効果等）

（事業達成による効果について記載して下さい。例：学問的波及効果や成果の具体的活用方法、成果による社会的波及効果、新学問分野創成や大学の教育研究活動にもたらす改善効果等。）

1. **研究計画**
   * + 1. 全体計画

　　　 （当助成期間以外も含めて、研究全体の計画を簡潔に記載して下さい。）

1. 計画

　　　（【FS（調査研究）】2025年度の計画を記載して下さい。）

1. **必要経費**

※１「会議費」及び「人件費」は経費からの支出はできません。以下に内訳を記載して下さい。

※２ 物品は、研究の遂行に必要な用途に限るもので、本来、研究所・施設が購入すべき基盤物品は含みません。

※３ 各内訳項目の具体的な説明を本文中に明記して下さい。

2025年度（調査研究：FSの計画）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 費目 | 金額 | 主な使途 |
| ・物品費  ・旅費  ・謝金  ・その他 |  |  |
| 合計 |  |  |

1. **応募中・受入予定の研究費**

「研究資金の不合理な重複や過度の集中にならず、プロジェクトが十分に遂行し得るかどうか」判断するため、以下の表に記入してください。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **研究費の応募・受入等の状況・エフォート**  本応募研究代表者の応募時点における、（１）応募中の研究費、（２）受入予定の研究費、（３）その他の活動について、次の点に留意し記入してください。なお、複数の研究費を記入する場合は、線を引いて区別して記入してください。   * + 1. 「エフォート」欄には、年間の全仕事時間を１００％とした場合、そのうち当該研究の実施等に必要となる時間の配分率（％）を記入してください。     2. 「応募中の研究費」欄の先頭には、本応募プロジェクトを記入してください。     3. 所属研究機関内で競争的に配分される研究費についても記入してください。 | | | | | |
| （１）応募中の研究費 | | | | | |
| 資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名） | プロジェクト名（研究代表者氏名） | 役割(代表／共同研究者の別) | 2025年度の研究経費  (期間全体の額)  (千円) | エフォート(%) | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募プロジェクトに応募する理由  (科研費の研究代表者の場合は、研究期間全体の受入額を記入すること) |
| 【本応募プロジェクト】 |  | 代表 | ( 　　) |  | （総額　　　　千円） |
|  |  |  |  |  |  |
| （２）受入予定の研究費 | | | | | | |
| 資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名） | プロジェクト名（研究代表者氏名） | 役割(代表／共同研究者の別) | 2025年度の研究経費  (期間全体の額  (千円) | エフォート(%) | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募プロジェクトに応募する理由  (科研費の研究代表者の場合は、研究期間全体の受入額を記入すること) | |
|  |  |  |  |  |  | |
| （３）その他の活動  上記の応募中及び受入予定の研究費による研究活動以外の職務として行う研究活動や教育活動等のエフォートを記入してください。 | | | |  |  | |
| 合計  上記(１)、(２)、(３)のエフォートの合計 | | | | 100  (%) |

1. **特記事項、他**